



下肢静脈瘤でお悩みの方はいらっしゃいませんか？

～最新の血管内レーザー治療装置に更新しました～

★術後の痛み・合併症のリスクがさらに軽減されました★

みなさんは、脚の血管が浮き出ている、脚にコブがある、脚がつる、脚がむくむ、脚がだるいなどの症状はありませんか？思い当たる方は下肢静脈瘤かもしれません。

下肢静脈瘤とは静脈弁不全により血液が足に逆流し、静脈がコブのように拡張する病気です。
(下肢静脈瘤はエコー検査ですぐに分かりますので、まずはお気軽にお問い合わせください)

下肢静脈瘤の血管内レーザー治療とは

約1mm径のレーザーファイバーを血管内に挿入し、下肢静脈瘤の原因である逆流している静脈を焼灼し閉塞させることにより、血流を正常化させます。

当院のIVRセンターでは最新の血管内レーザー装置(Leonardo Bonsai 1470)を導入し、専門資格を有する医師2名が治療を行っています。

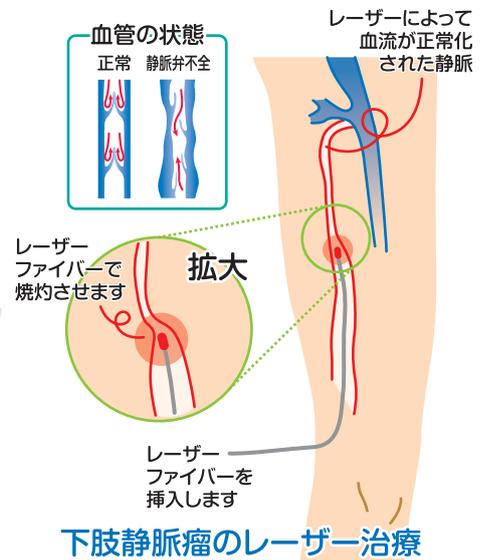
☆当院の治療は保険適用です

【当院のレーザー治療のメリット】

- 最新レーザー装置なので術後の痛みや皮下出血などの合併症が少ない
- スリムファイバーを使用しているので手術部位の傷跡が目立ちにくい
- 1泊2日の短期入院での手術が可能



©Integral Corp.



下肢静脈瘤のレーザー治療

二ノ井医師(放射線科部長・IVRセンター長)から地域の皆さまへ

皆さん、こんにちは。当院では下肢静脈瘤レーザー治療が保険認可を受けた当初からこれまで600例以上の治療を行っています。最新の下肢静脈瘤治療用レーザー装置を導入することで地域の皆さまに安心して治療を受けていただくことができるようになりました。下肢静脈瘤は非常によくある病気ですので、症状が少しでも当てはまる方はお気軽に外科外来を受診してください。

【問い合わせ】 外科外来(TEL:0721-24-3100)